

平成26事業年度

決 算 報 告 書

第 1 1 期

自 平成26年 4月 1日

至 平成27年 3月31日

国立大学法人豊橋技術科学大学

平成26年度 決算報告書

国立大学法人 豊橋技術科学大学

(単位:百万円)

区分	予算額	決算額	差額 (決算-予算)	備考
収入				
運営費交付金	3,727	3,791	64	
うち補正予算による追加	0	64	64	(注 1)
施設整備費補助金	0	59	59	(注 2)
船舶建造費補助金	0	0	0	
補助金等収入	1,001	1,082	81	(注 3)
国立大学財務・経営センター施設費交付金	33	33	0	
自己収入	1,442	1,523	81	
授業料, 入学料及び検定料収入	1,194	1,239	45	(注 4)
附属病院収入	0	0	0	
財産処分収入	0	0	0	
雑収入	248	284	36	(注 5)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	1,325	1,455	130	(注 6)
引当金取崩	0	0	0	
長期借入金収入	0	0	0	
貸付回収金	0	0	0	
承継剰余金	0	0	0	
目的積立金取崩	0	0	0	
計	7,528	7,943	415	
支出				
業務費	5,156	5,153	△ 3	
教育研究経費	5,156	5,153	△ 3	(注 7)
うち教育改善推進等事業	0	64	64	
診療経費	0	0	0	
施設整備費	33	92	59	(注 8)
船舶建造費	0	0	0	
補助金等	1,001	1,082	81	(注 9)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	1,325	716	△ 609	(注 10)
貸付金	0	0	0	
長期借入金償還金	13	13	0	
国立大学財務・経営センター施設費納付金	0	0	0	
計	7,528	7,056	△ 472	
収入-支出	0	887	887	

○予算と決算の差異について

- (注 1) 運営費交付金については、予算段階では予定していなかった国立大学法人の行う教育改善推進等事業に伴う運営費交付金が交付されたことにより、予算額に比して決算額が64百万円多額となっています。
- (注 2) 施設整備費補助金については、予算作成段階では予定していなかった施設整備費補助金の交付により、予算額に比して決算額が59百万円多額となっています。
- (注 3) 補助金等収入については、予算作成段階では予定していなかった国等からの補助金の獲得に努めたことにより、予算額に比して決算額が81百万円多額となっています。
- (注 4) 授業料, 入学料及び検定料収入については、学生在籍者見込数の増等により、予算額に比して決算額が45百万円多額となっています。
- (注 5) 雑収入については、主として企業説明会の実施による収入の増等により、予算額に比して決算額が36百万円多額となっています。
- (注 6) 産学連携等研究収入及び寄附金収入等については、共同研究・受託研究の獲得に努めたことにより、予算額に比して決算額が130百万円多額となっています。なお、前年度からの繰越額は715百万円です。
- (注 7) 教育研究費については、執行計画の見直しに伴う翌事業年度への繰越等により、予算額に比して決算額が3百万円少額となっています。
- (注 8) (注 2) に示した理由等より、予算額に比して決算額が59百万円多額となっています。
- (注 9) (注 3) に示した理由等より、予算額に比して決算額が81百万円多額となっています。
- (注 10) 産学連携等研究経費及び寄附金事業費等については、翌年度への繰越のため、予算額に比して決算額が609百万円少額となっています。

○損益計算書との集計区分の相違について

- (1) 業務費の教育研究経費には、損益計算書の教育経費, 研究経費, 教育研究支援経費及び一般管理費が含まれ、寄附金を財源とする費用は含まれていません。
- (2) 損益計算書の役員人件費は、業務費の教育研究経費に含まれ、教員人件費及び職員人件費は、業務費の教育研究経費, 産学連携等研究経費及び寄附金事業費等にそれぞれ含まれています。